# cERL主空洞フィールドエミッションの 電子損失シミュレーション

## 高エネルギー加速器研究機構 中村 典雄

2013年3月4日 ビームダイナミックスWG打ち合せ

目的

- cERL周回部運転に向けて放射線の申請や 必要な遮蔽を行うために、主空洞フィールド エミッション(FE)による電子の損失シミュレー ションを行って、電子の損失場所と損失分布 を評価する。
- 今回は軸上の電子だけでなく、空間的に広がった電子分布を仮定して、損失場所と損失 分布の精度を高める。

#### シミュレーションの方法

#### elegantの利用

- フィールドエミッションの分布設定
  &bunched\_beam 利用分布関数は限定
  &sdds\_beam 任意の分布が生成可能
- 運動量がずれた非近軸電子の扱い
  Symplectic integrationを使うelementの利用
  EDRIFT ドリフトスペース
  CSBEND 偏向電磁石
  KQUAD 四極電磁石
  KSEXT 六極電磁石



(5)COL02 ⑥ダンプライン &ダンプシケイン ④合流部 (12)主ダンプ ⑦第1ベンド 第1ベンド (8)COL04 (1)COL01 下流 83 ال مع العا | 西側山入口 (9)COL05 ⑩入射シケイン ①調整用ダンプ

cERL配置図(2012.12.27)

#### 加速勾配とビームエネルギー

- (1)主空洞加速勾配 E<sub>acc</sub> = 15 MV/m(当初予定値)
  加速エネルギー T<sub>acc</sub> = 15 MeV × 2 = 30 MeV
  入射ビーム運動エネルギー T<sub>inj</sub> = 5 MeV
  周回ビーム運動エネルギー T<sub>0</sub> = 35 MeV
  (運動量比 p<sub>0</sub>/p<sub>ini</sub> = 6.44)
- (2)主空洞加速勾配 E<sub>acc</sub> = 10 MV/m(より現実的な値)
  加速エネルギー T<sub>acc</sub> = 10 MeV × 2 = 20 MeV
  入射ビーム運動エネルギー T<sub>inj</sub> = 3.53 MeV
  周回ビーム運動エネルギー T<sub>0</sub> = 23.53 MeV
  (運動量比 p<sub>0</sub>/p<sub>inj</sub> = 6 を仮定)

## 主空洞フィールドエミッション

#### 主空洞フィールドエミッション電子軌跡の例



calculated by Enrico Cenni (Proc. of IPAC12 pp.295-297)

## 主空洞フィールドエミッションの分布(1)



#### 主空洞フィールドエミッションの分布(2)



#### 0-15MeV電子損失分布(順方向FE)





#### 損失点での運動エネルギー分布(順方向FE)



#### 15-30MeV電子損失分布(順方向FE)







#### 損失点での運動エネルギー分布(順方向FE)









#### 損失点での運動エネルギー分布(逆方向FE)



## 15-30MeV電子損失分布(逆方向FE)

![](_page_17_Figure_1.jpeg)

![](_page_18_Figure_0.jpeg)

![](_page_18_Figure_1.jpeg)

#### 損失点での運動エネルギー分布(逆方向FE)

![](_page_19_Figure_1.jpeg)

## 主空洞フィールドエミッションの分布(3)

![](_page_20_Figure_1.jpeg)

## 主空洞フィールドエミッションの分布(4)

![](_page_21_Figure_1.jpeg)

#### 0-10MeV電子損失分布(順方向FE)

![](_page_22_Figure_1.jpeg)

## 10-20MeV電子損失分布(順方向FE)

![](_page_23_Figure_1.jpeg)

## 0-10MeV電子損失分布(逆方向FE)

![](_page_24_Figure_1.jpeg)

![](_page_25_Figure_0.jpeg)

![](_page_25_Figure_1.jpeg)

## 補足資料

#### 放射線の方向を決定する損失場所での電子の 水平・垂直各方向での角度分布を図示した。

ヒストグラムの見方(注意)
 (1)水平方向(赤)と垂直方向(青)の角度の度数を表しているが、青の度数(柱)
 の上に赤の度数(柱)が乗っている。2色の柱は重なってはいない。
 (2)x'<sub>rms</sub>, y'<sub>rms</sub>は各分布の2乗平均平方根(rms: root mean square)を表している。

#### 損失電子の角度分布(順方向FE)

![](_page_27_Figure_1.jpeg)

#### 損失電子の角度分布(逆方向FE)

![](_page_28_Figure_1.jpeg)

#### 損失電子の角度分布(順方向FE)

![](_page_29_Figure_1.jpeg)

## 損失電子の角度分布(逆方向FE)

![](_page_30_Figure_1.jpeg)

まとめ

- シミュレーションによって、損失点とその場所での電子の位置、角度、運動エネルギーが計算され、前回の損失場所の評価が概ね正しいことを確認できた。
  即ち、順方向のフィールドエミッション(FE)は、ダンプシケインまでで大部分が損失し、生き残りは第1ベンドまでで損失する。逆方向のFEは、入射シケインまでで損失する。
- 電子分布の空間的広がりによって特に入射及びダンプシケイン前のビームラインでも無視できない損失が起きる。
- 加速勾配の違いによる損失分布の差は小さい。また、初期の電子角度分布による差はあるが、損失場所の範囲を大きく変えるものではない。